

春のおすすめレシピ!!



【もずくと大根のドレッシング和え】

<材料10人分>

もずく	350g
大根	350g
きゅうり	50g
ゆずドレッシング	40cc
酢	40cc
さとう	15g
うす口しょうゆ	15cc

<作り方>

- ① もずくは塩抜きして水切りしておく。
- ② 大根ときゅうりはせんぎりする。
- ③ 調味料はすべて合わせて、もずくと大根ときゅうりにかけて冷蔵庫で冷やしておく。
- ④ 器に盛り付けて召し上がってください。

もずくは1年を通してスーパーに出回っていますが、沖縄産は4月から6月頃に最盛期をむかえます。食物繊維、ミネラル、ビタミンを豊富に含んでおり、美容や健康にも良いとされています。酢の物でいただくことが多いのですが、市販の和風ドレッシングでサラダ風に味付けしてもおいしく簡単に調理することができます。

中央競馬馬主社会福祉財団様より助成を受けました。



令和5年3月、中央競馬馬主社会福祉財団様より助成をいただき「じぶんみらいココイロ」にプロジェクタを購入することが出来ました。現在は、紙面にてビジネスマナー講座、身体や指の動かし方などの療育支援を行っていますが、障がいの特性上、言葉のみで理解することが苦手で、実際に動画を視覚的に見せることで、より理解力が深まっています。この度は、誠にありがとうございました。

新聞持ち寄り協力依頼!!



トライ班では、新聞紙を菊農家さんや琉球ガラスさんへ販売し、その売り上げは利用者さんの大切な工賃となります。また、訓練の一環として取り組んでいる新聞広げ作業や折り曲げ作業は利用者さんの就労意欲や作業意欲の向上に欠かせない大事な作業訓練の一つとなっています。琉球新報、沖縄タイムス、聖教新聞、その他の新聞紙何でもいいので不要な新聞紙があればぜひ、トライ班へご提供をお願いします。

胡蝶蘭の寄贈 ありがとうございました



先日、社会福祉法人大地の子福祉会 大地の子保育園 理事長 上原優子様より、素敵な胡蝶蘭を寄贈していただきました。さっそく、玄関に飾っております。来客される方や「たまん」利用者がとてもきれいな胡蝶蘭に出迎えられ喜んでおります。本当にありがとうございました。

社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス http://www.taman.or.jp/

たまんだより

第251号

令和5年4月4日発行

たまん福祉会 新型コロナウイルス感染症の対策について

3月13日からマスク着用の考え方が変わりました。たまん福祉会では引き続き、マスク着用を推奨し、毎日の体温測定・手洗い・手指消毒・換気などの感染予防を行うこととなりました。利用するご本人が発熱、下痢、味覚・臭覚障害、風邪症状（咳・鼻水・くしゃみ・喉の痛み・倦怠感など）がある時、またご家族にその症状がみられる時は利用を控えるようご協力をお願いします。発熱等の症状が続き、受診すべきかわからない、受診方法がわからない時は『沖縄県発熱コールセンター』（098-866-2129：24時間365日受付）へ連絡し対応等をご相談ください。

たまん福祉会では利用者みなさんが安心して活動できるよう各市町村で実施されている障害福祉サービス事業所職員向けPCR検査と抗原定性検査を受けています。

周囲の方に、感染を広げないために

マスクを着用しましょう

受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時

通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために

マスク着用が効果的です

高齢者

慢性肝臓病
がん
心血管疾患 など

妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

4月 April 行事予定

- 4月3日（月）たまん入所式
- 4月5日（水）職務会議
- 4月8日（土）余暇活動支援
- 4月12日（水）支援会議
※利用者13時退勤
- 4月15日（土）たまんスポーツ大会
- 4月18日（火）自治会選挙
- 4月19日（水）支援会議
- 4月22日（土）家族会総会
- 4月29日（土）昭和の日



防災訓練

令和5年2月21日（火）防災訓練を実施しました。今回は1階作業場で取り扱っている機械から出火したことを想定し実施しています。訓練の様子につきましては何度も行っているせいか、突然の火災報知機のベルや職員の「火事だー。」という大きな声にも慌てることなく職員の誘導に従って安全に怪我なく避難場所に移動する事が出来ました。今後も有事に備え訓練を実施していきます。皆様、お疲れさまでした。



～第3回 いとまん平和トリムマラソンに参加しました～

令和5年3月19日(日)に第3回、平和トリムマラソンが行われました。これまでコロナ禍が続く中で参加が中止となっていました。今年より参加者を募り、5名の利用者が久しぶりに参加しました。さらに今回は大会で毎年参加者に配布される、記念Tシャツのデザイン及び制作を「たまん」にて手掛けることとなり、琉球新報さんからの取材もありました。(3月18日琉球新報掲載)。参加した5名の利用者さんは写真とインタビューを受け、やる気満々で本番に臨みました。また、大会会場での花文字の依頼もあり、大地班で育てたお花も当日の会場を華やかにしてくれました。当日は天気も良く、自身のペースで楽しそうに走っており、完走した後の達成感に満ち溢れた表情が印象的でした。参加された皆さん、お疲れ様でした！！



余暇活動 (DVD観賞)

令和5年3月11日(土)に、たまんの施設内にて余暇活動支援(DVD観賞会)を行いました。マスク着用についての規制緩和を目前にした開催でしたが、皆さんしっかりと自らマスクを着用しての観賞となりました。万全の感染対策の元で上映した映画は「マスク」。マスク、マスクとうるさい記事になってしまいましたが、観賞会は皆さん静かに見入っていました。主人公の愛犬の活躍には笑い声もあり、上映後には皆でボリュームたっぷりのお弁当を美味しくいただき、のんびりと休日を楽しむことができました。



農福連携マルシェに出店

3月12日にイオン南風原ショッピングセンター内で「農福連携マルシェ in OKINAWA」が開催されました。「たまん」からはサン班と大地班が出店し、オリジナルTシャツやお花が並ぶ店頭で絶え間なくお客様が来店し大盛況でした。他にも新鮮野菜やスイーツ、民芸品が店頭で並びショッピングついでに足を止めて福祉事業所の活動に興味を持つお客様がたくさんいました。この機会に、普段私たちが行っている活動をアピールできるいい機会となりました。



2023年(令和5年)3月18日 土曜日 特集(面)掲載

「障がい」共存Tシャツに願い

就労支援センター「たまん」

糸満市真栄里で、社会福祉法人「たまん福祉会」が運営する就労支援センター「たまん」は6日、職員、菊地航さん(53)らが第3回「いとまん平和トリムマラソン」の記念Tシャツを刷っていた。参加者は糸満の海を思い起こす「ピース」のデザイン、スタッフ用は「PEACE」の文字が描かれ、その下には「PEACE TRIM MARRATHON」の文字が並ぶ。たまん福祉会の就労定着・放課後アセスメント「ピース」は、近隣の障がい者施設が並ぶ。たまん福祉会が並ぶ。たまん福祉会が並ぶ。

約8年前、菊地さんは「障がいを克服したい」という思いで、就労支援センター「たまん」に入社した。入社後、菊地さんは「障がいを克服したい」という思いで、就労支援センター「たまん」に入社した。入社後、菊地さんは「障がいを克服したい」という思いで、就労支援センター「たまん」に入社した。

分らない。楽しく参加できるマラソン大会のようないイベントが実は福祉と携わっていて、そこに参加し続けることで理解が広がるのかもしれない」と話した。

就労支援センター「たまん」のECサイト「ウェブショップ大漁」では企画からデザイン、印刷、袋詰め、販売まで施設内で手掛けたTシャツを販売している。詳細は下記QRコードから。



贈：琉球新報販売店 TEL:098-994-9405